

# ようこそ 議会へ



↑議会ホームページ  
はコチラ



## 令和6年第3回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和6年9月10日(火)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
1	丸田 一 幹	(1) LAKUNAはくいについて (2) 子育て支援について (3) 市長と語る会について (4) 企業誘致について	一括質問
2	松永 幸 則	(1) 市民に対する対応・接遇のあり方について (2) 災害ボランティアセンターの運営について (3) ふるさと納税を戦略的・中長期的に増加させる試みについて (4) 市長を前面に打ち出したプロモーションについて	一問一答
3	松田 義 人	(1) 市長在籍4年間の振り返りと自己評価について (2) 公平で公正な政治とは (3) 政争のまち羽咋について	一問一答
4	備後 克 則	(1) 能登半島地震からの復旧・復興について (2) 防災対策について (3) 墓地対策について	一問一答
5	新田 義 昭	(1) 災害復興支援について (2) 羽咋市長選について	一括質問

開議日：令和6年9月11日(水)

順序	発言議員	質問項目	質問形式
6	本吉 典 子	(1) 能登半島地震について (2) 人口減少のなか持続するまちづくりについて	一問一答
7	浅野 俊 二	(1) 市長の政治理念について (2) 平鍛造(株)について (3) 市庁舎・LAKUNAはくいの入札等について (4) 市営住宅の民間売却について (5) 交通問題について (6) パワハラ問題について (7) 台湾への物産の出行宣伝について (8) 直会について	一括質問
8	川口 雅 登	(1) 道路の復旧と神社の支援について (2) 酒井林道と碁石林道の整備について (3) クマ対策について (4) コウノトリの飛来と人工巣塔について	一括質問



丸田 一幹 議員

## 輝く羽咋のみらいづくり



にぎわいの場・LAKUNAはくい

### LAKUNAはくいについて聞く

**【質問】** オープンより2か月が経過したLAKUNAはくいであるが、市の発信拠点として、新たなサードプレイスとして、どのように運営されているのか。また、防災機能についてはどうか。

**【答弁】** 想定を上回る市民が集い、新たなにぎわい拠点としてスタートした。また、駅周辺では新たな出店の相談もあることから、着実に周辺への波及効果が表れている。今後も民間事業者の知見やノウハウを活用し、様々なイベントを通して可能性を提案していく。

災害時に250人が3日間避難生活ができるよう、水の確保をはじめ自家発電や太陽光発電を備え充実した防災機能を有している。

### 企業誘致について聞く

**【質問】** 株式会社マルゲンの事業拡大に伴い、兵庫町地内への工場進出表明があったが、市として事前情報や進出に係る支援を行ったか。さらなる事業者の進出に向け、どのような取組が重要か。

**【答弁】** 計画当初では用地について複数提案、用地取得に伴い、地元説明会に出席をし、理解が得られるようお願いした。

また、工場新設に伴う排水を関係町会と調整、開発行為許可申請や農地転用申請の支援に加え、用地取得に係る国有地払下げも伴走支援を行った。さらなる事業者の進出に向け、周辺用地も企業進出の可能性が高まったことから、消火栓及び防火水槽の設置を行う。

今後もトップセールスにより進出する企業には伴走型の支援を続ける。



松永 幸則 議員

## 市民に寄り添い、希望の持てる羽咋市に



市民に寄り添った対応・接遇

### 職員の市民対応や接遇力の向上を

**【質問】** 7月に立て続けに2件、職員に対する苦言が寄せられた。職員に対する対応や接遇の現場での教育、マニュアルや研修はどのようになっているのか。それらの必要性、そして今後どのようにしていきたいと考えているのか。

**【答弁】** 職員の対応により不快な思いをされた方に対して、心からお詫びを申し上げる。市民と良好なコミュニケーションを取るためにも、接遇について学ぶことは重要である。市民が不快な思いをされないよう、改めて研修を通して接遇の向上を図っていく。マニュアルも整備するが、市民に寄り添うような対応をするように指示する。

### ふるさと納税に注力し、経済の活性化を

**【質問】** ふるさと納税業務委託業者の選定に当たり、どのようなことを主眼に置くのか。また、選定時及び選定後の一連の事業の推進に当たり、執行部側の体制をどのようにしていくのか。

**【答弁】** 市への寄附金額の潜在能力は10億円以上の回答を得ている。実現するためには、新たな返礼品の開拓や開発のみならず、データ分析に基づくマーケティングや効果的なプロモーション活動の実施が必要だ。市、ふるさと納税業務委託者、返礼品提供事業者も含めた三者が協力して取り組むことが重要である。関係各課とプロジェクトチームを連携することで、多角的な視点からふるさと納税事業を推し進めていく。



松田 義人 議員

## 市民の心一つに 対話と協調による市政運営を



市民は敵対を望んでいない。対話と協調を。

### 公平な市政運営とはどのようなもの

**【質問】** 本市が直面する多種多様で複雑化している諸課題に対し、首長は選択と集中を迫られる局面があるものと認識しているが、公平とはどのようなものと捉えているのか。

**【答弁】** 我々が大切にしなければならないことは、一人ひとりが等しく挑戦できる機会を確保することや、自分らしく生きることをお手伝いすることである。特定の人や団体の考えや行動によって、差別することなく、公平で平等な行政サービスを享受できるよう、地方行政の運営を行っている。その上で、限られた予算を執行する際には、地域の特性や時代の要請に鑑み、公共の福祉を実現するため、選択と集中を基本として行政運営を行っている。

### 派閥による政治は必要なのか

**【質問】** 選挙が行われるたびに「政争のまち羽咋」と報じられるが、羽咋市の発展に「派閥による政治」は必要と考えているか。

**【答弁】** 地方自治は民主主義の学校と言われるように、立場や世代を超え、全ての住民が関心を持ち、活発な議論、行動をすることが非常に大切なことであると考えている。市長である私をはじめ、市職員は、これらの考え、意見、要望を集約し、政策を立て、よりよい住民サービスを提供していくことこそが、納税者である住民の負託に応えることであり、「派閥」といった概念に捉われることなく、一丸となって市民福祉の向上、住民主体の健全な行政運営を行っていく責務があると考えている。



備後 克則 議員

## 被災者の心を折らない 復旧・復興を



地震被害で倒壊が進む住家

### 個別計画の対象地域をどのように選定

**【質問】** 地震被害の大きな地域の実情に合わせて作成する個別計画の対象地域(町会)はどのように選定するのか。また、選定後には地元の意向をどのように聞き取り、策定していくのか。

未曾有な災害であり、地域コミュニティの心が折れないような姿勢で臨んでほしい。

**【答弁】** 個別計画は、液状化被害の大きな地域や被害が大きな町会などを対象に将来の展望に向けて住民と意識を共有し、取組やスケジュールを明確にするため策定する。今後、市内の全町会に希望調査を実施する。

進め方はワークショップや分科会方式で協議、取りまとめていく。地域に寄り添いながら迅速かつ着実に進めていきたい。

### ふるさととの縁をつなぐ合葬墓の整備を

**【質問】** 管理が困難になり墓じまいを考える方が増え、このことで故郷に足が向かなくなり、縁が切れることが地震を契機にクローズアップされている。関係人口としてつなぎとめるためにも、各自治体の対応策の一つとして合葬墓が注目されている。本市の考えは。

**【答弁】** 合葬墓は、家族構成や経済的な事情など社会状況が変化するなか、ニーズが増えている。震災の優先順位から今のところ合葬墓を整備する考えはない。



新田 義昭 議員

## スピード感をもって被災者の思いに応えよ



災害公営住宅予定地・歴史民俗資料館の南側

### 応急修理の支援を拡充せよ

**【質問】** 半壊と準半壊の方々は、修理しようか、解体しようか迷っていると聞く、準半壊は3万3,000円、半壊は70万6,000円補助すると聞く。被災者は相当苦しく、住宅に住めないケースも多い。

被災者の思いに答えるため、羽咋市独自の助成の増額を求める。石川県と国にも強く要望せよ。

**【答弁】** 応急修理制度は、国の災害救助法に基づく支援制度である。準半壊・一部損壊の被災者に対して、市独自支援策として、被災者生活再建支援金を拡充しているほか、義援金の配分を行っている。

復興基金を活用した支援制度の要望を行っている。

### 災害公営住宅の早期建設を求める

**【質問】** 復興計画もまとまり、鶴多町の歴史民俗資料館の南側に、5,000平方メートルの土地を買収。用地代・設計費などを計上している。

安価な家賃で入居できるよう被災者の思いに応じていただきたい。

**【答弁】** 災害公営住宅は、災害で住宅を失い、自力での住宅の再建が難しい被災者向けで、低廉な家賃で賃貸する恒久的な公営住宅である。意向調査により、38世帯から入居希望があり、今後、戸数や間取り、階数、エレベーターの有無を決定し、質の高い住宅で安心して暮らせるよう早期の建設を目指す。



本吉 典子 議員

## 羽咋市で幸せに暮らすために



発災以来対策が進まない液状化地域

### 災害公営住宅、戻りたい人の希望どのように

**【質問】** 液状化対策について、ボーリング調査等の現状と国のサポートによる工法案の見通しは。また国の事業のエリア決定はどのように決まるのか。

災害公営住宅の2回目の意向調査は、鶴多町での整備を前提とした調査か。知り合いも多く畑などの生きがいもある元の住居近くを希望する声も多い。この人たちへの対応も必要だ。

**【答弁】** 液状化の全データが整った地域から対策方針をまとめ、年内を目途に工法案を示したい。事業化エリアは被害の基礎データを有識者の技術検討委員会に諮り、補助要件など総合的に判断し工法案と同時に示したい。

2回目の災害公営住宅の意向調査は、鶴多町の

歴史民俗資料館南側用地での整備を前提にした調査になる。元の住居近くを希望する方々には、今後の調査結果を見て検討していきたい。

### 女性流出の歯止急務、ガラスの天井の打破を

**【質問】** 高齢化率がピークを迎え若者が極端に少なくなる2040年問題への対応が必要だ。女性の流出を防ぐために女性の社会進出を妨げる“ガラスの天井”を取り除くことも重要。市の考えを聞く。

**【答弁】** 市の高齢化率は41%で2040年辺りは50%になる。高齢化対策や若者が残る施策を実施する必要があるが、それに応じた財政規模にしていく必要もある。急にはできないが徐々にやっていく。



浅野 俊二 議員

## 税金のムダ使いSTOP、 また夕張か



談合のシンボルか

### 動いていない工場血税投入、詐欺行為

**【質問】** 平鍛造(株)助成金9,350万円、稼働してない会社に金を出す。事実なら詐欺行為だと国税の税務官が言っている。地元民、関係者は常時鍵がかかり動いたことはないと言っている。しかし、新工場稼働(掘替新工場)はR4年12月14日として3,200万を2回支払い、R7年度分も予定している。しかし、これは数日の試験運転で市長も職員も全く確認していない。市民の税金をどう考えるのか。次に構内から排水油漏れを市長や地元議員が知りながら、指摘してこなかったのか。市民の自然環境を守る一番のトップにいながらなぜ対策を求めないのか。会社側に立ってきたのでは。

**【答弁】** 投資額、雇用の増減が守られていれば適法だ。雨水排水は市が責任を持つ話ではない。

### 「信なくば立たず」信用なければ終り

**【質問】** 市庁舎とLAKUNAはくいは談合だ。震災中にメーカーの指示通り商品選定、入札書の作成。これは情報漏らしと官製談合だ。10年間廃業していた業者の落札、県内94%なのに異常に高い率。市長の関係者も多い。業者名、価格、工事名、落札率、市長は入札に関与しているのか。

**【答弁】** LAKUNAはくいの工事総額19.7億。造成、小倉建設(株)5,830万円98.1%。建築、松井・小倉(共)10.8億円96.5%。99.1%が2件、その他2件99.1%。備品では、オフィス空間ミヤカワ、(株)大一家具など。市長は関与していない。



川口 雅登 議員

## 安心安全で住みよい 自然豊かなまちづくり



多様性のあるエサ場集まるコウノトリ

### 道路の復旧と神社の支援について

**【質問】** 邑知瀧周辺の道路で、橋の接続部分の傷みが激しい。応急処置から本格復旧へ。

また、神社は地域の心のよりどころ、祭礼と共に地域コミュニティを作ってきた。

道路の本格復旧と神社の支援は。

**【答弁】** 地震により市内各所で橋の接続部分に段差や亀裂が発生し、通行に影響を及ぼした。早急に応急工事を進めてきた。順次、本復旧工事を進め、安全確保に努める。神社など地域コミュニティ施設の再建には、県の復興基金を活用した支援を行う。

### コウノトリの飛来と人工巣塔について

**【質問】** コウノトリもトキと同じように国の特別天然記念物であり、絶滅危惧種である。今年は6月8日に初飛来。6月24日には9羽になる。羽昨にコウノトリが定着し、繁殖するにはエサ場を増やし人工巣塔が必要では。

**【答弁】** 羽昨市に多くのコウノトリが飛来しているのは、環境保全型農業、トキ放鳥に向けた生息環境整備の取り組みも要因と考える。エサ場確保の対策として、地元農業者と協力し、減農薬や江の設置などトキの生息環境を整備拡大する。

令和5年度に邑知瀧水土里ネットワークが南瀧町に人工巣塔を設置した。追加の人工巣塔は、現在地元の団体が調査していて、適切な場所が見つかれば設置され、市としてもサポートを行う。

## 予算常任委員会報告

◎寺井 哲也 ○本吉 典子 丸田 一幹 松田 義人  
備後 克則 岡本 佐市 川口 雅登 酒井 一人  
松永 幸則 浜名 等 櫻井 英一 新田 義昭  
山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第35号「令和6年度羽咋市一般会計補正予算(第5号)」など、議案4件、報告1件。

9月12日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案4件、報告1件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決または承認した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 株式売却収入で、羽咋まちづくり株式会社の100株の売却による収入があるが、これにより羽咋市の持ち株は何株で、全体の何%になるのか。

**【答弁】** 今回の売却で羽咋市の持ち株は400株となり、全体が580株なので、3分の2以上、68%ぐらいの保有率となる。

**【質問】** 歳出の復興計画策定事業について。個別計画の策定に係る委託で、10地区程度考えているとのことだが、現段階で決定している地区はあるのか。

**【答弁】** 現段階では確定の地区はないが、液状化など被害が大きかったところが対象になる。それ以外にも被害の多かった地区があるので、全町会に対して希望調査を行い、地区の選定をしていく。

**【質問】** 地域コミュニティ施設等再建支援事業について。復興基金で神社などの再建に係る補助金は、工事をしてしまった、修繕してしまったものも申請できるのか。

**【答弁】** 既に修繕を終えている神社等もあると思うが、修繕が終わっていても対象になる。

その他の質疑としては、児童福祉推進事業、防災対策事業、土砂災害特別警戒区域内の被災住宅再建支援事業、健康相談及び健康教育事業、災害公営住宅整備事業、住まい再建・公営住宅入居支援事業、被災者見守り対策強化事業についてなどの質疑・答弁がされた。

付託案件以外の質問としては、入札についてなどの質問・答弁がされた。

## 総務民生常任委員会報告

◎川口 雅登 ○丸田 一幹 本吉 典子 備後 克則  
酒井 一人 松永 幸則 山本 泰夫

当委員会に付託された案件は、議案第38号「羽咋市国民健康保険条例の一部改正について」の議案1件。

9月13日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案1件については、さしたる質疑もなく、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

陳情1件については、聞き置いた。

付託案件以外の質問としては、健全化判断比率の実質公債費比率について、職員対象のパワハラ実態調査について、職員の労務管理について、住まいの支援窓口の体制についてなどの質問・答弁がされた。

## 産業文教常任委員会報告

◎櫻井 英一 ○松田 義人 岡本 佐市 浜名 等  
寺井 哲也 新田 義昭 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第39号「農地・農業用施設災害復旧事業に関する基本協定の締結について」など、議案3件。

9月17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

**【質問】** 市道路線の認定について。飯山交差点から福水町地内の旧国道415号に付属する橋梁とチェーン脱着場の移管状況はどうなっているのか。

**【答弁】** 以前から移管に向けて、橋梁の拡幅も含めて要望してきたが、チェーン脱着場の街灯LED化や舗装の打換え、歩道の新設等の整備がなされたうえで、市へ移管される。

付託案件以外の質問としては、震災遺構の活用について、公費解体の進捗状況についてなどの質問・答弁がされた。

## 決算特別委員会報告

◎松永 幸則 ○松田 義人 丸田 一幹 備後 克則  
岡本 佐市 川口 雅登

9月18日、第1回決算特別委員会を開催し、委員長に松永幸則議員、副委員長に松田義人議員を選出した。

令和5年度の一般会計、特別会計、水道・下水道事業会計の決算概要を聴取した後、10月22日、10月29日に委員会を開催し、歳入歳出について審査することを決定した。





## 令和6年 第3回定例会 **9月議会 議決一覧**

◇令和6年度羽咋市一般会計補正予算など、市長提出議案8件、報告1件、追加提出された人事案件2件を原案のとおり可決、承認、同意、認定7件を継続審査とした。  
本定例会においては、議決に意見の分かれた議案等はなかった。

### ■全会一致で議決された議案

議案番号	議案名	議決結果
市長提出議案第35号	令和6年度羽咋市一般会計補正予算(第5号)	可決
市長提出議案第36号	令和6年度羽咋市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
市長提出議案第37号	令和6年度羽咋市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
市長提出議案第38号	羽咋市国民健康保険条例の一部改正について	可決
市長提出議案第39号	農地・農業用施設災害復旧事業に関する基本協定の締結について	可決
市長提出議案第40号	市道路線の認定について	可決
市長提出議案第41号	令和5年度羽咋市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
市長提出議案第42号	令和6年度羽咋市一般会計補正予算(第6号)	可決
市長提出報告第34号	令和6年度羽咋市一般会計補正予算(第4号)の専決処分の報告について	承認
市長提出議案第43号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出議案第44号	千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同意
市長提出認定第1号	令和5年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第2号	令和5年度羽咋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第3号	令和5年度羽咋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第4号	令和5年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第5号	令和5年度羽咋市千里浜財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
市長提出認定第6号	令和5年度羽咋市水道事業会計決算の認定について	継続審査
市長提出認定第7号	令和5年度羽咋市下水道事業会計決算の認定について	継続審査

# 議会活動報告

6月8日(土)	第10回関西羽咋会総会	(副議長出席)	大阪市
6月22日(土)	第10回ふるさと関東羽咋会総会	(議長出席)	東京都
6月28日(金)	令和6年度河北・なぎさ千里浜海岸保全期成同盟会総会	(副議長出席)	羽咋市
	令和6年度千里浜海岸保全・利活用推進協議会総会	(副議長出席)	羽咋市
7月8日(月)	令和6年度能登総合開発促進協議会理事会、総会	(議長出席)	金沢市
7月9日(火)	第111回能登五市議会議長会定期総会	(正副議長出席)	七尾市
7月11日(木)	議会全員協議会		
	(1) 羽咋市の復旧・復興について		
	(2) 「LAKUNAはくい」オープニングイベントについて		
7月18日(木)	令和6年度国道159号羽咋道路整備促進期成同盟会総会	(議長出席)	羽咋市
7月26日(金)	北陸新幹線建設促進石川県民会議令和6年度総会	(議長出席)	金沢市
7月31日(水)	国道415号整備促進期成同盟会総会	(議長出席)	高岡市
8月5日(月)	のと里山空港の機能強化に係る要望	(議長出席)	東京都
8月9日(金)	議会全員協議会		
	(1) 令和6年度一般会計補正予算(第4号)の専決について		
	(2) 羽咋市の復旧・復興について		
	(3) 羽咋市復興計画(案)について		
	(4) 災害公営住宅に関する意向調査結果について		
	(5) 個人浄化槽復旧事業補助金の拡充について		
	(6) ふるさと納税業務委託業者選定にかかるサウンディングについて		
	(7) 令和5年度指定管理施設のモニタリング評価結果について		
	(8) 「市長と語る会」の開催について		
8月22日(木)	第149回石川県市議会議長会定期総会	(正副議長出席)	加賀市
8月28日(水)	第69回石川県山林大会	(議長出席)	羽咋市

## 市民の声を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。

感想などは下記までお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200

羽咋市議会事務局

電話 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### ■傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。議会定例会は3

月、6月、9月、12月に開催しています。

一度、傍聴してみませんか。

### ■YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます

能越ケーブルネットでの議会本会議のライブ配信(生中継)に加え、YouTubeでは、議会本会議・常任委員会のライブ配信(生中継)・録画配信をご覧いただけます。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

#### 【羽咋市議会YouTubeチャンネル】



※携帯電話等で視聴する場合の通信料は視聴者のご負担となります。

## 編集後記

市議会だよりをお読み頂きありがとうございます。秋風がとても気持ちよくなってきた今日この頃です。さて、市議会では、災害復興支援について、防災対策について、道路の復旧と神社の支援について、墓地対策について、企業誘致について、子育て支援についてなどが話し合われております。皆さんの思いを形に出来るよう尽力していきたいと思っております。

編集委員のメンバーは読みやすく、市議会を身近に感じて頂けるよう紙面づくりに努力しております。これからも皆様の興味を引く紙面づくりをしていきますのでよろしくお願いたします。(丸田 一幹)

### 市議会だより編集委員会

委員長	備後 克則
副委員長	丸田 一幹
委員	松田 義人
	松永 幸則